



ことしも

えがおいっぱい!

よつかいどうしりつよしおかしようがっこう とうちようしつ
四街道市立吉岡小学校 校長室だより

NO. 4 R8.4.17 (金) <こどもばん>

<交通ルールを守って大切な命を守ろう>

14日(火)に交通安全教室がありました。

そこで教えてもらったことは

- ①「とまる!みる!まつ!」
- ②「どうろをわたるときは、ちょっととまって、みぎ・ひだり・みぎ、くるまがとまったら、てをあげて、わたります。」です。



1年生の交通事故は5月が一番多いそうです。道路を渡る時は2つの約束を守り、車が来ていないことを確かめてから渡ります。横断歩道がないところを渡ってはいけません。車にひかれたら大変です。絶対に吉岡小の子どもたちに事故にあってほしくありません。大切な命を自分で守ります。

自転車はヘルメットをかぶり、横断歩道を渡る時は自転車から降りて押して渡ります。四街道市内の子どもの交通事故では「ヘルメットをかぶっていればもっと軽いけがですんだのになあ」ということが多いそうです。また、自転車で人にぶつかってけがをさせてしまったら車と同じように交通事故になり、何千万円というお金を払うことになることがあるそうです。自転車は「ヘルメット」と「正しい乗り方」で命を守りましょう。



↑ 横断歩道を渡る時は降りて左右をよくみる



↑ また自転車に乗るときは後ろを見て安全を確認する